夕刊
六月四日發行
定價 郵金六錢 送金五錢
日曜祭日發行
磐城新聞社
福島縣磐城郡平町大字平字一番地
電話一番
郵便振替口座福島一八八番
磐城新聞社
福島縣磐城郡平町大字平字一番地
發行人 [illegible]
印刷人 [illegible]
磐城新聞社印刷部
福島縣磐城郡平町大字平字一番地

初夏漫筆

松代　翠

誰でも知つてゐる有名な句に『目に青葉、山郭公はつ鰹』といふのがある。素堂といふ人の作で初夏の句でも直ぐ頭に浮ぶ作品の一つだ、處で永い間都會住ひをしてゐた自分は『時鳥、時鳥とて明けにけり』とか『ほとゝぎす鳴きつる方を眺むれば、たゞ有明の月ぞ殘れる』なんて古人の歌や句でほとゝぎすの鳴き聲を馬鹿に詩的に考へ、柄にもなく憧憬の氣分をさへ持つてゐたのが、去年の丁度今頃だつたか、一、二度のまりバット聲を夜空に聞いてすつかりて出盛りになつたら反つて幻滅の悲哀を感じてしまつた、『知つて仕舞へばそれだ』と、一見矛盾してゐる迄ょ……』とかいふあの俗歌の文句通り、ほとゝぎすの鳴き聲には全く愛想をつかして仕舞つた自分だ

尤も自分の聞いたほとゝぎすは未だ若くて鳴くのが下手だつたかも知れないが心理的にも未だ誰も喰べない初物だといふ感じが一層詩境に遊ばしむるが如きものでもなかつたことは事實だ

矢張り吾々俗人には初夏と云へば何と云つても『初鰹』といふのが一番ピンとくる口に入れてコキコキする樣な刺身を生醤油にショウガの句をブンとさせながら食べる味は日本人なればこそと生んで呉れたあの世の親父に禮をさへ言ひたくなる位だ

初鰹の事で一寸思ひ出したから書いて置くが、此間さる合宿の料理人に聽いた話しに『合宿人に料理を美味く喰べさせるコツは初物を出すに限る、それも澤山出さずに少し付けること（蓋し値段が高くてどうせ澤山は付けられぬのだが……）そして出盛りになつたら反つて少しも出さぬこと之が秘訣だ』と、一見矛盾してゐるやうだが、例令目の玉の飛び出る程高い初物を喰べさせても一ケ月と長い間には相當經濟的なものも付けて埋合せられるので結局足も出さずに濟むのださうだ、

竹の子も竹となりけり山門は、この二三日の夏嵐かな

こんな自分の蛮作を思ひ出す毎に、そして筍があの皮を一枚、二枚を土に落して若竹となつてゆくのを見る毎に自分の鬢髪益々白を加へゆくを痛感し子供等が若竹のそれの如く手足がすく〳〵と伸びて行つて今年も亦ゆき丈けの合はなくなつたセルの單衣にぶつぶつ言つて妻を困らしてゐる光景に一洙の悲哀と微笑を禁ぜざるを得ない

潮聲硯靜抄帳

（四月集）

霞　松村巨湫
黍殼がかたづけらるゝ山霞
湖の浪のよるべの芦かすみ
霞のなか春をたのしく霞ゐる
蜊蚌　天野雨山
堰音の風ゝ變らぬ蜊蚌の水

てゐると思つた

二、三日前ある人から筍會といふ變つた名稱の會の案内を受けたが、内容は兎に角として此の世智辛い世の中に如何にも飄逸な素朴な俳味のある名前が氣に入つた、行かうと思つてゐたが遺憾ながら所用で出席出來なかつた、あとで聞くと矢張り想像通り單なる飲み會では無く招待の主人公が筍の歌迄作つて自分を待つてゐて呉れたとの事で恐縮した

自分は筍そのものは別に大して好きではないが皮を落して其間から初々しい淺緑の所謂竹となる生肌を出してすく〳〵と伸びて行くのを見るのは初夏の氣分にしくり合つてゐて此の上なく好きだ

若竹や雪の重みはまだしらず

乙田

この頃在の方を歩いて見るとこんな景色にぶつゝかる

磐城歌壇　五月題詠々草

新妻久滿夫　選

『宵』　佐藤清長

○宵ぼけて來れる頃か工場の、かへりに通る川土手の道

◎花ぐもり目の見ぬまゝに宵の色、おぼろおぼろに遠くより暮る

表現上の技巧も些かの雑脈味なし。但し『遠くより暮る』は何とかならぬものかと思ふ。

星影愛子

○撒水の泥濘避けて宵街の、灯をなつかしみそゞろ歩きす

『摘草』　鶏沼深水

○朝霞流るゝ丘にかゞまりて、草摘むをとめ

耕人やせゝらぎの音身に近く
芽めくものなくて家鴨の坦の内
東風たゝむ家鴨の水の濃き濁り
家鴨の子游ぎそめけりうらゝかに

即事

珠雲　小野務平

雨霰紛々閃電光
嘉平時節般雷長
巨候往昔逢奇禍
不識方今何兆祥

寄贈書目

△中野大次郎遺稿集　若くして逝いた平町出身中野大次郎氏（磐中第廿六回生、東京帝國大學文學部獨逸文學科卒業）の詩・小説・評論・感想をあつめたもの全篇一八五頁菊版布裝幀（非賣品東京市小石川區原町一一五、稲葉方中野大次郎遺稿集刊行會）

ツヾの目

○
目ざまだれは蛇の目傘がいゝ・殊に、しんばし蛇の目の清楚さは女人の美を濃かにする。

小說

誰が殺したか

（35）

今野賢三作

龍造寺膽齋

第二の殺人　（五）

課長の一行が、取調べの結果、令嬢の變死になほさら不可解な謎が加へられたすぐにわかつたのは、富枝子の非常に高價な腕時計が紛失してゐる事であつた

この腕時計は、死體となつて發見された前々日、女中がたしかにその室内で見たと申し述べた。それはお高が見たばかりでなく、ほかの女中のお咲も知つてゐた

それから（外から侵入したものとすれば）なんら、證據となる指紋がのこつてゐなかつたことは、腕時計を盗んだものが、富枝子を殺害したものと想像して見る、何ういふ方法で死に至らしめたか？、第一にその殺害の方法が今の醫師界で、ぜつたいにわからないことであつた。これはまた自殺としてもおなじであつた。どんな、毒藥自殺をとげて、身體がこんな前に咲山春美が富枝子を訪に化石したやうになつたのか？、二人の博士も咲山もたゞ死體を見たゞけではどうにも斷定を下しかねた。しかも、こんな變死が發見されたのは、嘗て日本に無いことであつた

とにかく、刑事課長の一行も咲山の解剖の結果を、（死因を知るうへの）唯一の手がゝりとすることになつた。次に斷片的な遺書のやうなものが發見されて自殺りあつたゞけだと答へた腕時計の盗難は、外部からの侵入でないといふ理由で邸内の女中や、書生にとりしらべの眼も向けられたのだが、邸内の者から、さらに不審な點が發見されないであつた

富枝子の變死とつながつてゐるとすれば、みな計劃の上にをどり出したものゝやうにも考へられるところがあつた

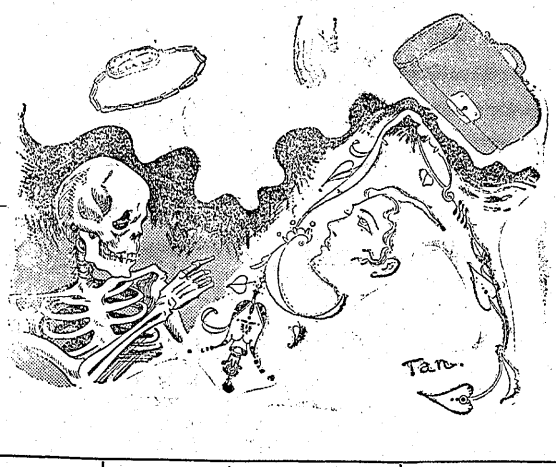
最近、此の本邸に出入りしたものは、御用聞きの商人のほかには四日前に、お庭の手入れに植木屋の藤五過然に同じころに出現したのか？

しかし、とにかく鞄の犯人だけは計劃的にねらつてゐたものであらうといふ斷定的な想像はつけられたのであつた

自殺？他殺？死因はなにゝ依るのか？自然死？突發的病死？なんらかの、藥物に依る死か？

腕時計と、鞄の犯人は同一人か？……

まるきりちがつた犯人が過然に同じころに出現したのか？



着衣のまゝで
痔が快癒
大好評……フタバの磁氣
平町仲町（電話一九三番）

科外
内臓外科
レントゲン線
醫學博士　諸橋鐵彌
新川町二七（電四六四）
◁病室完備▷

美味で評判の
イワキサロン
平町電三五二

株式會社
資會
三共商事
平町大町電三六〇
株式買賣、債權取立

新田町の
おでん
かん酒　榮ちゃんで
（十二、三の小年）
至急募集

平南町
川井内科診療所
電二四三

廣告

新車御披露！
時代ノ尖端皆樣ノ昭和タクシー
ニ又々新車三五年ノ超モダン車
拔群ノ ダッチブラザース
ガ入リマシタ。
安全、確實、迅速ハ他ノ追從ヲ許シマセン、匆匆シカツタ御花見モ過ギ去リイヨ〳〵遠出行樂ノ季節トナリマシタ、是非昭和ノ新車デオ出カケ下サイ、如何樣ノ御相談ニモ應ジマス。
團体ニハ地方唯一ノ大型遊覽車御利用願ヒマス。
驛前　昭和タクシー
電話　三四三・三四〇番

五月人形
特價賣出し
御座敷職
武者人形
御陣道具
布鯉類
平町三丁目
金太郎玩具店

五月節句の
御祝品賣出し
職形具職鯉
敷人道ト
御座種布
各陣ソ
各種新形豊富に陳列致しました。
一度は御來店の上御覽下さい。
平町四丁目
スガノヤ提灯店
電話九五番

最近貴地方ニ當社株式ヲ持巡リ金融ヲ求メ居ルモノアル由承リ候モ右ハ失効株券（但シ乙第一五一號ヨリ一六〇號マデ）ニシテ既ニ公告濟ノモノニ有之候間御注意有之度候
尚當社株式ハ目下湯本證券合資會社同平出張所大町四三共商事合資會社ニ於テ賣出シ居リ候ニ付兩店ニ於テ御取引被下度候　敬具
昭和十年五月卅一日
東京市京橋東京ビル
富國鑛業株式會社
取締役社長　平岡久治

貸切の御用命は是非〳〵
電話　二一一七番へ
親切叮嚀、流線形
安全第一、最優良車設備
サーヴイスモットー
平町四丁目
貸物一般　鈴木自動車部

石炭　一〇〇%サーヴ井ス
時節柄ダンゼン値下げ！
一等塊　正味五十斤入一俵　金貳拾八錢
特塊　同　金參拾五錢
品質カ優良デナケレバ値段バカリ安クトモ結局高イモノニナリマス
目方ガ正確
此の點は當店を絶對に御信用願ひます。
◎市内ハ一俵ヨリ迅速ニ配達致シマス。
電話三七番
石炭コークス炭豆炭
阿部石炭商店

お醤油は……ヤマフル
味噌醤油
たひら正宗
鰹節　食料品
鹽屋
福島縣平町
山崎合名會社
電話（營業部一〇番　本店二七番）
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

初夏の洋服賣出し
爽やかな初夏の御召料に内外の新製優秀生地のボーラ單背廣を取揃へました
特價品（鼠セル單折襟上下八圓より
シルクボーラ單折衿上下九圓五十錢
上等シルクボーラ三ツ組十五圓より）
◎中、商學校の國防色制服を取揃へました。
國防色制服上下（六號—三圓、七號—三圓十五錢　八號—三圓三十錢）
黒ギャバ上下三圓より、昭和セル上下三圓より
中學上等霜降小倉上下二圓二十錢より
（初夏向きの變織折襟上衣、又實用向き上衣澤山取揃へました……）
外に霜降、小倉服、又男女小供服が澤山取揃へて有りますから散歩がてら一度信用堂洋服店へ御立寄り下さい……
信用堂洋服店
平町三丁目一〇

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
郡山驛より約三十丁
安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生
郡山腦病院
電話九二五番
院長　醫學士　金森五郎
入院隨時

入院隨意（自炊の便あり）
外科
X光線
平南町
専門科
病室完備
上田醫院
（電話一二九）

五十萬の巨費を投じ 四倉築港 第二期工事完成計劃

東北振興會に期待する一面

明急施町會で實現運動を協議

四倉修築第二期工事の繼續方は過般來新妻町長以下出縣猛運動を試みてゐるが、明五日午前九時から急施町會を開きこれが實現運動の具体的對策を協議する事になつた、同港は去る七年以來既に工費二十七萬圓を投じ二萬坪方米の第一船溜場約一萬坪方米の第二船溜場の浚渫擴張、並に海面地約二萬坪の埋立工事中でこれらは何れも今年度中に完成する

第一期工事は總工費五十萬圓で港口擴張及び北側防波堤の延長築設の外水深一米五十の港内約一萬坪を水深四米に掘り下げ二百噸級以上の大型漁船約五十隻を一時に繫留出來得る尨大な設備を施す方針で

目下囚作地救濟對策として約五十人を一時に繫留出目的から紹介宣傳ポスター圖案を募集する事になつた内務省職業紹介事業協會宛今月末迄到着の事規程左の如し

用紙—書用紙長さ八〇糎幅五三糎、彩色—四色刷以内、記載文字—標語『人は職業紹介所から』及『職業紹介所』、賞金—一等五拾圓一名、二等貳拾圓一名、三等五圓三名、

審査—本會理事會に於て審査し其の結果は職業紹介八月號に發表、其の他—應募者の住所氏名は必ず圖案裏面に明記の事入選作品に關する權利は一切本會に歸屬

職紹宣傳ポスター募集

職業紹介事業協會では趣旨の普及を圖るべく目下各養蠶家は上族の準備に忙しい、蚕薄の肥料不足と天候不順に阻まれて各地に桑不足を來して居るが折角これ迄育て上げた稚蠶を見殺には出來ぬと一般蚕蹟の形である、隨つてつい此の間迄貫當り十錢乃至十五錢位であつた桑葉が昨今夏非方部の如き昨年の四錢から一躍五倍の二十錢に迄なり早くも繭景氣の前奏曲だ、尚鎌田邊の日雇業者は未だ各地救濟事業の未着手から桑摘みで一日七十五錢位の收入があり、小學兒童すら日曜日などを利用して小遣錢稼ぎに大童だ

高久村に電話所

地元民の猛運動奏功

愈々來十一日から開設

高久村は平町隣接の農村として先年來寄々運動中であつたが今回愈々來十一日から開設する事に決定、從來永い間不便に惱まされて居た村民は大喜びである

平町の關係筋から 約七百圓を醵金

入山の殉難者遺族を弔慰

入山炭礦今次の變災に對する世人の同情が如何に深刻なるものあるかは昨三日執行された盛大な社葬と之に寄せられた多數弔詞及二百數十通に上つた各方面からの弔電、百餘基の花輪等から觀ても察かであるが、同社關係の左記事業家及商店でも約七百圓を醵金約百圓の供物料を差引いた殘額を弔慰金として各遺族に贈つた

諸橋久太郎　鈴木甚藏　遠山稻吉　堀江工業株式會社　阿部唯次郎　萬年兎工業會社　岡田長太郎　佐藤福太郎　星久八　長島菊苗　中野庄吉　横山時頃　齊藤功(三六)、岩崎周作　彰介　坂本直吉　關彰商(四〇)兩君の死体を收容した店　鈴木堅助　芹澤豐志　吉田由三郎　菅本庄治　吉野勇　合資會社鈴木材木店　關内正一　大正活版所　關内榮助　ながや洋服店　丸ほん商店　石川とき　菊田萬吉　大谷要次郎　大崎洋服店　渡邊源一　坂本紙店

未發見一名

入山の殉難者 死体收容進む

入山炭礦の爆死者殘死体の收容作業は引續き順調に進み昨三日は齊藤善三郎(一七)丸工業會社　阿部唯次郎　萬年兎工業會社　岡田長太郎　佐藤福太郎　星久八　長島菊苗　中野庄吉　横山時頃　齊藤功(三六)、岩崎周作　彰介　坂本直吉　關彰商(四〇)兩君の死体を收容した店　鈴木堅助　芹澤豐志が殘る青木春吉(三四)君も今

愈々確實な繭景氣に 極めて朗かな地方農家

待望裡に近く各市場開始

四倉繭市場は四圓臺の高値豫想裡に來る十五日、勿來十五、六日、植田は十八日、何れも開場するので目下各養蠶家は上族の準備に忙しい、蚕薄の肥料不足と天候不順に阻まれて各地に桑不足を來して居るが折角これ迄育て上げた稚蠶を見殺には出來ぬと一般蚕蹟の形である、隨つてつい此の間迄貫當り十錢乃至十五錢位であつた桑葉が昨今夏非方部の如き昨年の四錢から一躍五倍の二十錢に迄なり早くも繭景氣の前奏曲だ、尚鎌田邊の日雇業者は未だ各地救濟事業の未着手から桑摘みで一日七十五錢位の收入があり、小學兒童すら日曜日などを利用して小遣錢稼ぎに大童だ

九品寺農繁托兒所

約四十名を收容して 愈々十五日から開設

平町九品寺の第四回農繁托兒所は既報の如く來る十五日より二十八日迄十四日間約四十名を收容開設する事になつたので希望者は同十三日迄申込まれたいと

平窪村は三ケ所百五十名でも例年の如く來る十日より今月末まで村内三ケ所に開設、約百五十餘名收容

植田の 毆り込み

廿六日公判開廷

植田町本町山田屋別館毆り込み事件—上遠野村瀧字上荒川事小吹又一郎(四八)同乾兒錦村中田昭和人絹工場富岡飯場内埼玉縣入間郡飯能町生れ土工山川倉藏(三〇)同山口縣厚狹郡小野田町生れ敏行事鈴木末松(三三)同飯場頭東京市十子區玉子町生れ富岡乙三(三八)の四名に係る傷害致死、並に傷害事件は來る二十六日平支部で中島裁判長係り、小林、香西兩判事陪席、白水檢事關與、大嶽牛、額賀水戸(小吹)安齊水(田川富岡鈴木)各辯護士立會の下に公判開廷するとと

第二職員捷つ　磐中對平

郷土の史的時事解説 (二)

白水阿彌陀堂の第二回修理 (一三)

本堂宇の特別保護建造物並に内墳安置五佛像國寶各指定に就て

勿來　生

第三隊久を岩崎三郎と稱等は岩崎郡に歸した。第四郡久は島倉に初住し、子孫に城壘を置き、第五重胤に至つて舟尾に移り、岩ケ笛ケ森に築く。但し河南に沿うた一部、例へば高久、國魂、好間、赤井、其の他子胤勝の頃、早くも相馬家の略取する所となつて絶嗣近世前後また變革あり、其し椎葉、岩崎氏は室町時代に至つて滅び、楢葉氏は何日より本家に併せられて獨立を失つた

以上の五子五郡分布は、一に岩城氏が剗外海道五郡初封(平泉家の擁護に因る)の勢威を反證するもので、同時に、岩崎、楢葉、郡立の始まりを語るものと認め、なければならぬ。岩城郡が成し、此れに持佛を安置參らせたのであらう。されば白水堂の造建は、五郡に五族を以て其の莊司を勸めさせたかも知れぬ。系圖に『菊田十郎、酒井三郎』などは、其れに任じた者の一

第三隊久を岩崎三郎と稱等は岩崎郡に歸した。第四郡久は島倉に初住し、子孫に城壘を置き、第五重胤に至つて舟尾に移り、岩ケ笛ケ森に築く。但し河南に沿うた一部、例へば高久、國魂、好間、赤井、其の他子胤勝の頃、早くも相馬家の略取する所となつて絶嗣近世前後また變革あり、其し椎葉、岩崎氏は室町時代に至つて滅び、楢葉氏は何日より本家に併せられて獨立を失つた

以上の五子五郡分布は、一に岩城氏が剗外海道五郡初封(平泉家の擁護に因る)の勢威を反證するもので、同時に、岩崎、楢葉、郡立の始まりを語るものと認め、なければならぬ。岩城郡が成し、此れに持佛を安置參らせたのであらう。されば白水堂の造建は、五郡に五族を以て其の莊司を勸めさせたかも知れぬ。系圖に『菊田十郎、酒井三郎』などは、其れに任じた者の一

則道は案外早く死去したから、妻(秀衡妹)は後家尼となつて既に夫君存世中から發願してゐた五郡主の惣城族の領などには思ひも寄らなかつた。但だ藤原顯季廟とする筈の堂々白水に完成參に次いで源義光がこの職を賜つたから、或は岩城の支族を以て其の莊司を勸めさせたかも知れぬ。系圖に『菊田十郎、酒井三郎』などは、其れに任じた者の一

十四節に引用した俗本例か

一階から轉げて 沸さ返る油鍋へ

三歳の女兒大火傷で絶命

平町紺屋町二六菓子商幸三郎四女阿相秀子(三)さんは兩手に火傷、秀子さんは有大学上小川字高崎農高木政氏方雇人安達郡太田村大字下太田佐藤多喜代(一九)(假名)は一昨二日午後二時頃乳牛飼料代金四十六圓十六錢と買物帳を拐帶、白銀町田形屋豆腐店へ荷車を置いた隙を窺ましたので昨三日雇主から平署に捜索方を願ひ出た

潜水夫卒倒

狹心病で絶命

曼間村大字薄磯字中街水夫鈴木德次郎(三五)は一昨二日潜初めの日で同村海岸に潜した水作業を行ひ午後二時頃上

大弓場へ放火老爺 供述の一切を飜す

けふ平支部の公判

平町舊城跡二一居住塚田竹等(價格三十餘圓)を窃取鉛之助(六九)が同町一丁目三三大弓場監守小屋に放火したに終つた同飯場内佐々木定事件は今四日午前十時半より平支部で中島裁判長係り小林、香西兩判事陪席、清田檢事關與、門傳、市井兩辯護士立會の下に開廷されたが、事實審問に於て弓場の監理人から立退きを迫られ四月一日朝舊城跡の借家に引移りの準備中人夫が來て家屋取毀しを始めん形勢を示した仕打を憤り引越を終へた同日正午少し前引返し同所玄關側に放火したとある豫審の陳述一切を否認し正午休憩に入つた

人絹荒し公判 錦村

平田昭和人絹會社工場佐々木飯場内岩手縣西磐井郡萩藏村生れ十工小野寺正夫(三八)が四月下旬から去月二十三日迄の間に前後八回に亘り同工場建築場内から避雷針、銅線、鉛板等一價格戲中誤つて轉落油鍋に落ち二百二十圓餘)を窃取した大火傷を負ひ傍で仕事をしたから、其等の時代は、永暦前であつたと違ひはない

平窪村農會で作詞募集

歌で甦生を指導

黎明の野に高唱させる爲

更生計劃實施の第一年度にうとする二遍返し風』の草刈唄を村農會が主催となつてゐる平窪村では村民の心意氣を唄によつて伸ばさう末で締切つて優秀なものを印刷の上村内に配布する事と『曉早き草刈の途上駒の上に若者達の雄々しく歌はれ

飛び込む處を 踏切番が抱き止む

年增酌婦鐵道自殺未遂

昨三日午後五時頃平町古鍛冶町稻荷トンネル内で折から驀進して來た下り列車に飛び込まんとした三十女を踏切番人が逸早く發見取り押さえた、右は小名濱町中坪三六料理業山城屋事八代平治方抱酌婦岩手縣生れ澤たけ(三四)で去月三十日前借百三十圓で住み込み性病を苦にしての結果

五十婆反物詐欺

赤井村驛前小野さん(五〇)は一昨年四月中吉田某と詐稱し平町出町平服商宮川三郎方から女帶地(價格四圓七十錢)を詐取した事發覺、三日平署に檢舉

ビール壜で毆る

小川村町一一牛乳搾取所岡田千藏氏方雇人安達郡太田村大字下太田佐藤多喜代(一九)(假名)は一昨二日午後二時頃乳牛飼料代金四十六圓十六錢と買物帳を拐帶、白銀町田形屋豆腐店へ荷車を置いた隙を窺ましたので昨三日雇主から平署に捜索方を願ひ出た

牛乳店員拐帶

平町鎌田

過傷運轉手に罰金

四倉町仲町自動車運轉手政井賢松(三三)は二月二十八日トラックを運轉して好間村下

平電力上棟式

平電力株式會社では一昨二日午後二時から永戸村下永井小玉川第二發電所の上棟式を擧行した

五日

日出　四、二二　月出前　七、三九
日没　六、四九　月没後　一〇、〇〇
滿潮前五、〇五　千潮後　〇、三五
後七、五〇

舊	水曜	新
五	壬子	六
月	先負	月
五	危	五
日	箕宿	日

内臓外科　外科一般　花柳病科　自炊の便あり
入院隨意
平町田町赤心堂病院跡(電話四七五番)
安齊外科醫院

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋　和洋銅物
釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷は久の生命なり

夜診
三腸病
内科　胃腸病科
性病科　花柳病科　皮膚科
專門
松村胃腸性病科醫院
(平町田町電一〇七番)
(見習看護婦募集)
診療時間

中等學校國防服賣出
夏服新荷着……
洋服は高島屋
注文並に既製品
高島屋洋服店
平町二丁目電話三八六番

耳鼻咽喉科專門
平町田町(電六九一)
自炊ノ便アリ　病室完備
醫學士　山内亨吉

産婦人科　花柳病科
井坂醫院
平町田町(元合津醫院跡)
午前宅診　午後往診　入院應需
電話五五九番